

肌の柔らかさ、復元力に重要なⅢ型コラーゲンを増やす

カーネーションフラワーエキス

カーネーションフラワーエキスとは

新規お取り扱い開始となるカーネーションフラワーエキスは、原料にピンクのカーネーション（別名オランダナデシコ、ジャコウナデシコ、オランダセキチク）を使用し、サトウキビ由来の植物性 1, 3 ブチレングリコール溶液で抽出された原料です。赤ちゃんの頃に多く、加齢とともに徐々に減少していく肌のⅢ型コラーゲンを増加させ、肌の柔らかさと復元力を高めます。

肌の弾力がなくなった、マスク跡がなかなか消えないなどのお悩みにぴったりの化粧品原料です。また、水溶性のため、化粧水、美容液、クリームなどの手作り化粧品にも添加しやすい原料となっています。お手持ちの化粧水や美容液、乳液使用時に数滴混ぜてもOKです。



ココに注目!!



実使用の効果データ

ヒトの肌に実際にカーネーションフラワーエキスを推奨濃度である 1%配合した化粧水を 1 日二回、4 週間顔面に使用した結果、下まぶたの柔らかさが平均で 5%、復元力は平均で 10%程度に増加したことが確認されました。

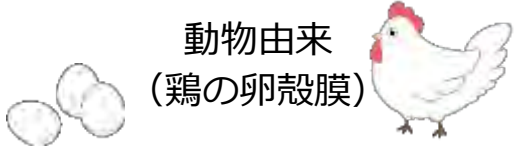
また、同様にカーネーションフラワーエキスを 1%配合した化粧水を 1 日二回、4 週間前腕部に使用した結果、輪ゴムをかけた際の跡付きが 30%程度薄くなりました。

卵殻膜エキスとの比較

新原料同様Ⅲ型コラーゲンを増やすものとして、以前弊社でお取扱いしておりました卵殻膜エキスとの比較を以下の表にまとめました。

Ⅲ型コラーゲンは、女性ホルモンであるエストロゲンが線維芽細胞の受容体に結合することで産生が促されます。カーネーションフラワーエキスは、エストロゲンと同様に働きかつエストロゲン受容体も増やすことでⅢ型コラーゲンの産生を促します。

さらにⅢ型コラーゲンの成熟を促すこととⅢ型コラーゲンの破壊を阻止することで肌の柔らかさ、弾力の向上につながります。

原料	カーネーション フラワーエキス	卵殻膜エキス
原料由来	 植物由来 (カーネーション)	 動物由来 (鶏の卵殻膜)
作用機序	<ul style="list-style-type: none">・ 真皮線維芽細胞にⅢ型コラーゲンを作らせるように働きかける (エストロゲン様作用)・ Ⅲ型コラーゲンを作り出す働きかけに対する線維芽細胞の反応を向上させる (エストロゲン受容体の増加)・ Ⅲ型コラーゲンの成熟を促す・ Ⅲ型コラーゲンを壊す酵素の働きを抑える	<ul style="list-style-type: none">・ 真皮線維芽細胞を増やす・ 線維芽細胞の増殖によりⅢ型コラーゲンが増加する

販売価格 (税込)

10ml …… 3,300 円